

# H30 バスターズ通信 Vol.4

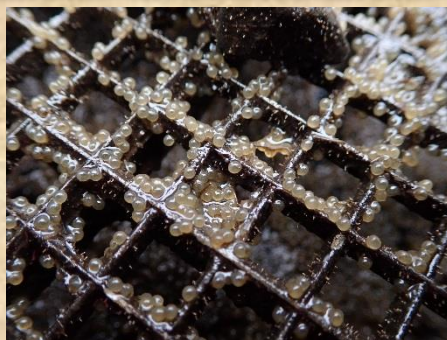


平成30年6月17日 (日)

13名の方々が参加されました。前回同様に肌寒く、沼の中もなんだかひんやり。この低い水温、オオクチバスの産卵意欲を再びかき立てたようです。今回、6か所の人工産卵床でバスの卵が認められました。バスの卵は、産卵して間もないものや、発育が進んで仔魚になったものがありました。一方、三角網でも少ないながらバス稚魚が捕れ、大まかに6か所で計13匹。また、ブルーギルは計3匹。定置網ではモツゴやタイリクバラタナゴ、カネヒラ、モクズガニなどが捕れ、アイカゴにはナマズやコイやフナが入りました。さて、バスは産卵終了と思いきや今シーズン最多の産卵数。このため、今回での終了予定を変更し、来週も実施することにしました。来週、新しい稚魚が出てこないことを願うばかりです。



6か所の人工産卵床でバスの卵が見つかりました。水温18.7℃



人工産卵床の底面(左)を拡大。バスの卵がびっしり。



発育が進んで仔魚になった人工産卵床も。



今回捕れたバス稚魚は体長16～35mm。今年は現時点で28匹です。



バスの成魚も定置網に入りました。



産卵管が出たままのタイリクバラタナゴが見られました。

次回のバスターズは **6月24日 (日)** に行います。  
みなさまのご参加お待ちしております！